

総務環境常任委員会会議記録

日 時 令和4年4月8日（金曜日）

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第1・第2委員会室

午前10時31分 散会

付託事件

(1) 令和4年陳情第2号

(2) 所管事務調査

1 本日の会議に付した事件

(1) 陳情審査

① 令和4年陳情第2号 「水戸デマンド型乗合タクシー」の実現を求める陳情

(2) 報告事項

① 市民1万人アンケートの実施について

(政策企画課)

2 出席委員（6名）

委員 長	高 倉 富 士 男 君	副 委 員 長	佐 藤 昭 雄 君
委 員	田 中 真 己 君	委 員	大 津 亮 一 君
委 員	栗 原 文 隆 君	委 員	福 島 辰 三 君

3 欠席委員（なし）

4 委員外議員出席者（なし）

5 説明のため出席した者の職、氏名

市長公室長	小 田 木 健 治 君	政策企画課長	宮 川 孝 光 君
交通政策課長	川 上 悟 君	デジタル イノベーション 課 長	北 條 佳 孝 君
みとの魅力 発信課長	出 沼 大 君		
総務部長	園 部 孝 雄 君	総務部参事兼 行政経営課長	熊 田 泰 瑞 君
総務法制課長	上 垣 外 泰 之 君	人事課長	安 里 裕 行 君
財産活用課長	加 藤 富 寛 君	市民課長	渡 邊 徳 子 君
財務部長	白 田 敏 範 君	税務事務所長	川 津 英 臣 君
税務事務所 参事兼 市民税課長	佐々木 信 也 君	財政課長	佐 藤 直 明 君
契約検査課長	鈴 木 和 男 君	資産税課長	浅 野 一 志 君

収 税 課 長	高 安 正 紀 君		
市民協働部長	川 上 幸 一 君	市民協働部長 副 部 長	小 嶋 い つ み 君
市民協働部 技 監	太 田 達 彦 君	市民協働部 参 事 兼 市民生活課長	白 石 嘉 亮 君
市民協働部 参 事 兼 新 市 民 会 館 整 備 課 長	須 藤 文 彦 君	市民協働部 参 事 兼 ス ポ ー ツ 課 長	柏 直 樹 君
市民協働部 技 監 兼 体 育 施 設 整 備 課 長	青 山 和 夫 君	市民協働部 参 事 兼 男 女 平 等 参 画 課 長	石 塚 美 也 君
防 災 ・ 危 機 管 理 課 長	小 林 良 導 君	生活安全課長	村 沢 晶 弘 君
文化交際課長	沼 田 誠 君		
生活環境部長	佐 藤 則 行 君	生活環境部 参 事 兼 衛 生 事 業 課 長	黒 澤 純 一 郎 君
環境保全課長	坪 井 正 幸 君	ごみ減量課長	栗 原 千 尋 君
廃 棄 物 対 策 課 長	荻 沼 学 君	清掃事務所長	武 田 和 馬 君
会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	小 田 木 義 弘 君		
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	外 岡 淳 一 君		
監 査 委 員 局 長	和 田 隆 君	監 査 委 員 事 務 局 次 長	永 井 誠 一 君
議 会 事 務 局 長	天 野 純 一 君	総 務 課 長	加 藤 清 文 君
議 事 課 長	大 嶋 実 君		

6 事務局職員出席者

議 事 係 長	武 井 俊 夫 君	書 記	島 田 祐 輔 君
---------	-----------	-----	-----------

午前10時 0分 開議

○高倉委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから総務環境委員会を開会いたします。

議事に先立ちまして、篠原秘書課長が私事都合のため欠席との連絡がありましたので、御報告いたします。

議事に入ります前に、4月1日付をもちまして人事異動がございましたので、これに伴う役付職員の紹介を行います。

それでは、別紙役付職員配置図に沿って、市長公室から順次、紹介を願います。

○小田木市長公室長 市長公室で異動のありました課長を御紹介いたします。

デジタルイノベーション課長の北條佳孝でございます。

○北條デジタルイノベーション課長 北條でございます。よろしくお願いいたします。

○小田木市長公室長 どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、秘書課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

課長補佐の大谷由利子でございます。

○大谷秘書課長補佐 大谷でございます。

○小田木市長公室長 秘書係長の関根伴弘でございます。

○関根秘書係長 関根でございます。

○小田木市長公室長 以上、よろしくお願いいたします。

○川上交通政策課長 続きまして、交通政策課で異動のございました役付職員を御紹介させていただきます。

なお、課長補佐の江幡将行につきましては、本日、所用により欠席とさせていただきます。

交通政策係長、宮内一樹でございます。

○宮内交通政策係長 宮内でございます。

○川上交通政策課長 以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○北條デジタルイノベーション課長 続きまして、デジタルイノベーション課でございます。

課長補佐、山田斉でございます。

○山田デジタルイノベーション課長補佐 山田でございます。

○北條デジタルイノベーション課長 同じく課長補佐、鈴木克明につきましては、病気療養のため欠席させていただきます。

続きまして、デジタル企画係長、渡部英でございます。

○渡部デジタル企画係長 渡部でございます。

○北條デジタルイノベーション課長 システム係長、嶋田真でございます。

○嶋田システム係長 嶋田でございます。

○北條デジタルイノベーション課長 デジタルまちづくり係長、平戸正英でございます。

○平戸デジタルまちづくり係長 平戸でございます。

○北條デジタルイノベーション課長 統計係長、飯塚秀彰でございます。

○飯塚統計係長 飯塚です。

○北條デジタルイノベーション課長 以上、よろしく申し上げます。

○出沼みとの魅力発信課長 続きまして、みとの魅力発信課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

イメージアップ係長、宮崎良太でございます。

○宮崎イメージアップ係長 宮崎でございます。

○出沼みとの魅力発信課長 相談係長、長谷川修でございます。

○長谷川相談係長 長谷川でございます。

○出沼みとの魅力発信課長 以上、よろしく願いいたします。

○園部総務部長 続きまして、総務部でございます。

参事兼行政経営課長の熊田泰瑞でございます。

○熊田総務部参事兼行政経営課長 熊田でございます。

○園部総務部長 財産活用課長の加藤富寛でございます。

○加藤財産活用課長 加藤でございます。

○園部総務部長 どうぞよろしく願いいたします。

○上垣外総務法制課長 総務法制課でございます。

副参事兼課長補佐の谷津成久でございます。

○谷津総務法制課副参事兼課長補佐 谷津でございます。

○上垣外総務法制課長 よろしく願いいたします。

○熊田総務部参事兼行政経営課長 続きまして、行政経営課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

まず、副参事兼課長補佐の櫻井和則につきましては、本日、所用のためお休みでございます。

続きまして、経営係長の千田寛でございます。

○千田経営係長 千田でございます。

○熊田行政経営課長 以上、よろしく願いいたします。

○安里人事課長 続きまして、人事課で異動のあった役付職員を御紹介いたします。

副参事の成田幸人でございます。

○成田人事課副参事 成田でございます。

○安里人事課長 副参事兼課長補佐の太田和成です。

○太田人事課副参事兼課長補佐 太田でございます。

○安里人事課長 人事係長の埴宏光です。

○埴人事係長 埴でございます。

○安里人事課長 人材育成係長の川崎健生です。

○川崎人材育成係長 川崎でございます。

○安里人事課長 給与厚生係長の平野孝幸です。

○平野給与厚生係長 平野でございます。

- 安里人事課長 以上、よろしく申し上げます。
- 渡邊市民課長 続きまして、市民課で異動のありました役付職員につきまして御紹介いたします。
市民課長補佐の鬼澤香枝でございます。
- 鬼澤市民課長補佐 鬼澤でございます。
- 渡邊市民課長 住民記録係長の渡部淳志でございます。
- 渡部住民記録係長 渡部でございます。
- 渡邊市民課長 窓口第2係長の悉知由希子でございます。
- 悉知窓口第2係長 悉知でございます。
- 渡邊市民課長 赤塚出張所窓口係長の田部田靖子でございます。
- 田部田赤塚出張所窓口係長 田部田でございます。
- 渡邊市民課長 常澄出張所窓口係長の阿部若葉でございます。
- 阿部常澄出張所窓口係長 阿部でございます。
- 渡邊市民課長 以上、よろしく願いいたします。
- 白田財務部長 続きまして、財務部で異動のありました役付職員を紹介いたします。
財政課長の佐藤直明でございます。
- 佐藤財政課長 佐藤でございます。よろしく願いいたします。
- 白田財務部長 以上です。どうぞよろしく願いいたします。
- 佐藤財政課長 続きまして、財政課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。
副参事兼課長補佐の飛田尚亨でございます。
- 飛田財政課副参事兼課長補佐 飛田でございます。
- 佐藤財政課長 以上でございます。よろしく願いいたします。
- 鈴木契約検査課長 続きまして、契約検査課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。
工事契約係長、嘉成将大でございます。
- 嘉成工事契約係長 嘉成でございます。
- 鈴木契約検査課長 検査係長、田多井健志でございます。
- 田多井検査係長 田多井でございます。
- 鈴木契約検査課長 以上、よろしく願いいたします。
- 佐々木税務事務所参事兼市民税課長 続きまして、市民税課で異動のございました役付職員を御紹介いたします。
課長補佐の永井直人でございます。
- 永井市民税課長補佐 永井でございます。
- 佐々木税務事務所参事兼市民税課長 諸税係長の大和田洋でございます。
- 大和田諸税係長 大和田でございます。
- 佐々木税務事務所参事兼市民税課長 以上でございます。よろしく願いいたします。
- 浅野資産税課長 続きまして、資産税課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

資産税係長の蛭田はるみにつきましては、本日、所用のため欠席しております。

家屋第1係長の長谷川ひとみでございます。

○長谷川家屋第1係長 長谷川でございます。

○浅野資産税課長 家屋第2係長の中宮健之でございます。

○中宮家屋第2係長 中宮でございます。

○浅野資産税課長 以上、よろしくお願いいたします。

○高安収税課長 続きまして、収税課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

副参事兼課長補佐の秋山優子でございます。

○秋山収税課副参事兼課長補佐 秋山でございます。よろしくお願いいたします。

○高安収税課長 管理係長の天津祥平でございます。

○天津管理係長 天津でございます。

○高安収税課長 整理第2係長の杉山幸則でございます。

○杉山整理第2係長 杉山でございます。

○高安収税課長 整理第3係長の竹内直人でございます。

○竹内整理第3係長 竹内でございます。

○高安収税課長 以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○川上市民協働部長 続きまして、市民協働部でございます。

参事兼新市民会館整備課長の須藤文彦でございます。

○須藤市民協働部参事兼新市民会館整備課長 須藤でございます。

○川上市民協働部長 参事兼男女平等参画課長の石塚美也でございます。

○石塚市民協働部参事兼男女平等参画課長 石塚でございます。

○川上市民協働部長 以上、よろしくお願いいたします。

○白石市民協働部参事兼市民生活課長 続きまして、市民生活課で異動があった役付職員を御紹介いたします。

副参事兼五軒市民センター所長、須能剛志でございます。

○須能市民生活課副参事兼五軒市民センター所長 須能でございます。

○白石市民協働部参事兼市民生活課長 副参事兼常磐市民センター所長、篠原貴行でございます。

○篠原市民生活課副参事兼常磐市民センター所長 篠原でございます。

○白石市民協働部参事兼市民生活課長 副参事兼寿市民センター所長、柳橋剛でございます。

○柳橋市民生活課副参事兼寿市民センター所長 柳橋でございます。

○白石市民協働部参事兼市民生活課長 副参事兼上大野市民センター所長、谷中恒夫でございます。

○谷中市民生活課副参事兼上大野市民センター所長 谷中でございます。

○白石市民協働部参事兼市民生活課長 副参事兼山根市民センター所長、細谷潤でございます。

○細谷市民生活課副参事兼山根市民センター所長 細谷でございます。

○白石市民協働部参事兼市民生活課長 副参事兼見川市民センター所長、五上正嗣でございます。

- 五上市民生活課副参事兼見川市民センター所長 五上です。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 副参事兼千波市民センター所長，蛭田智則でございます。
- 蛭田市民生活課副参事兼千波市民センター所長 蛭田です。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 竹隈市民センター所長，藤咲一臣でございます。
- 藤咲竹隈市民センター所長 藤咲でございます。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 緑岡市民センター所長，藤枝一典でございます。
- 藤枝緑岡市民センター所長 藤枝でございます。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 石川市民センター所長，藤田竜一でございます。
- 藤田石川市民センター所長 藤田でございます。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 見和市民センター所長，所畑智美でございます。
- 所畑見和市民センター所長 所畑でございます。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 吉沢市民センター所長，大澤秀樹でございます。
- 大澤吉沢市民センター所長 大澤でございます。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 妻里市民センター所長，青木伸一でございます。
- 青木妻里市民センター所長 青木でございます。
- 白石市民協働部参事兼市民生活課長 以上，よろしく願いいたします。
- 小林防災・危機管理課長 続きまして，防災・危機管理課でございます。
副参事の森山雄晴でございます。
- 森山防災・危機管理課副参事 森山雄晴でございます。よろしく願いいたします。
- 小林防災・危機管理課長 課長補佐の洞内裕史でございます。
- 洞内防災・危機管理課長補佐 洞内でございます。よろしく願いいたします。
- 小林防災・危機管理課長 防災係長の野村博之でございます。
- 野村防災係長 野村でございます。
- 小林防災・危機管理課長 以上でございます。よろしく願いいたします。
- 村沢生活安全課長 続きまして，生活安全課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。
交通防犯係長の市毛智でございます。
- 市毛交通防犯係長 市毛でございます。よろしく願いします。
- 村沢生活安全課長 空家空地係長の鈴木隆亮でございます。
- 鈴木空家空地係長 鈴木でございます。
- 村沢生活安全課長 以上でございます。よろしく願いいたします。
- 沼田文化交流課長 文化交流課でございます。異動のありました役付職員を御紹介いたします。
課長補佐の黒須雅継でございます。
- 黒須文化交流課長補佐 黒須でございます。
- 沼田文化交流課長 以上，よろしく願いいたします。
- 青山市民協働部技監兼体育施設整備課長 続きまして，体育施設整備課で異動のありました役付職員を御

紹介いたします。

課長補佐の本田順一でございます。

○本田体育施設整備課長補佐 本田でございます。

○青山市民協働部技監兼体育施設整備課長 施設係長の石井猛夫でございます。

○石井施設係長 石井でございます。

○青山市民協働部技監兼体育施設整備課長 以上、よろしく願いいたします。

○石塚市民協働部参事兼男女平等参画課長 男女平等参画課で異動のございました役付職員を紹介させていただきます。

副参事兼課長補佐の木村清美でございます。

○木村男女平等参画課副参事兼課長補佐 木村でございます。

○石塚市民協働部参事兼男女平等参画課長 どうぞよろしく願いいたします。

○佐藤生活環境部長 続きまして、生活環境部でございます。

参事兼衛生事業課長の黒澤純一郎でございます。

○黒澤生活環境部参事兼衛生事業課長 黒澤です。どうぞよろしく願います。

○佐藤生活環境部長 環境保全課長の坪井正幸でございます。

○坪井環境保全課長 坪井でございます。よろしく願います。

○佐藤生活環境部長 廃棄物対策課長、荻沼学でございます。

○荻沼廃棄物対策課長 荻沼でございます。よろしく願いいたします。

○佐藤生活環境部長 以上、よろしく願いいたします。

○坪井環境保全課長 続きまして、環境保全課で異動のありました役付職員について御紹介いたします。
保全係長、近藤雄希でございます。

○近藤保全係長 近藤でございます。

○坪井環境保全課長 公害係長、國分丈治でございます。

○國分公害係長 國分でございます。

○坪井環境保全課長 以上、よろしく願いいたします。

○黒澤生活環境部参事兼衛生事業課長 続きまして、衛生事業課で異動のありました役付職員を紹介いたします。

副参事兼課長補佐の橘宏志でございます。

○橘衛生事業課副参事兼課長補佐 橘でございます。

○黒澤生活環境部参事兼衛生事業課長 課長補佐兼整備係長の久保充でございます。

○久保衛生事業課長補佐兼整備係長 久保でございます。よろしく願います。

○黒澤生活環境部参事兼衛生事業課長 見川クリーンセンター業務係長の向後伸哉でございます。

○向後見川クリーンセンター業務係長 向後でございます。

○黒澤生活環境部参事兼衛生事業課長 以上でございます。よろしく願いいたします。

○栗原ごみ減量課長 続きまして、ごみ減量課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

計画係長の岡田吉徳でございます。

○岡田計画係長 岡田でございます。

○栗原ごみ減量課長 以上でございます。よろしくお願いいたします。

○荻沼廃棄物対策課長 続きまして、廃棄物対策課で異動のあった役付職員を御紹介いたします。

不法投棄対策室長の梶山隆一でございます。

○梶山不法投棄対策室長 梶山でございます。

○荻沼廃棄物対策課長 よろしく願ひいたします。

○武田清掃事務所長 続きまして、清掃事務所で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

副参事兼次長の青木一美でございます。

○青木清掃事務所副参事兼次長 青木でございます。

○武田清掃事務所長 技正兼清掃工場長の石川慶一でございます。

○石川清掃事務所技正兼清掃工場長 石川でございます。

○武田清掃事務所長 資源回収係長の武内祐子でございますが、本日、所用のため欠席でございます。

収集第2係長の小林修一でございます。

○小林収集第2係長 小林です。よろしくお願いいたします。

○武田清掃事務所長 以上でございます。よろしくお願いいたします。

○小田木会計管理者兼会計課長 続きまして、会計課で異動のありました役付職員を御紹介いたします。

課長補佐兼審査係長の橋本真道でございます。

○橋本会計課長補佐兼審査係長 橋本でございます。

○小田木会計管理者兼会計課長 出納係長の本橋朋子でございます。

○本橋出納係長 本橋でございます。

○小田木会計管理者兼会計課長 以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○和田監査委員事務局長 続きまして、監査委員事務局でございます。

次長補佐の志塚博子でございますが、本日、所用のため欠席でございます。よろしくお願いいたします。

○高倉委員長 ありがとうございます。

次に、当委員会の担当書記が替わりましたので、自己紹介を願います。

○島田書記 担当書記の島田と申します。よろしくお願いいたします。

○高倉委員長 以上で、人事異動に伴う役付職員の紹介を終わります。

それでは、これより議事に入ります。

初めに、陳情審査を行います。

当委員会に付託され、継続審査となっております、令和4年陳情第2号「水戸デマンド型乗合タクシー」の実現を求める陳情につきましては、本日のところは継続審査といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高倉委員長 それでは、御異議なしと認め、継続審査といたします。

以上で、陳情審査を終わります。

次に、報告事項の説明を願います。

(1) の市民 1 万人アンケートの実施について、執行部から説明を願います。

宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 それでは、市民 1 万人アンケートの実施について、市長公室政策企画課提出の資料に基づき御説明いたします。

まず、1 の調査の目的でございますが、この市民 1 万人アンケートにつきましては、次期総合計画の策定や今後の政策立案に向けて、市政に対する評価や意見等を把握し、行政運営に反映させることを目的とするものでございます。

2 の調査の設計についてでございますが、回答率を高めるとともに、若い世代の意見を反映させるため、前回から一部見直しを行ってございます。

変更したものについてでございますが、(2) の調査対象につきましては、前は満 18 歳以上でございましたが、満 15 歳以上に引き下げてございます。

また、(4) の抽出方法につきましては、年齢階層別に無作為抽出した均等数を配布することで、各年代からバランスよく意見を取り入れてまいります。

(5) の調査方法につきましては、調査票を郵送により配布し、回答につきましては、郵送に加えまして、インターネットでも受け付けることとしてございます。

(6) の調査時期につきましては、5 月中旬から下旬にかけての実施を予定しております。調査期間は、前は 2 週間程度でございますが、20 日程度に延長してまいります。また、アンケートの実施におきましては、広報紙、ツイッター、LINE を活用し、PR をしてまいります。

3 の調査内容でございますが、大きく 3 つに区分してございます。

(1) につきましては、これまでも総合計画を策定する際に調査しておりました、継続して行い経年変化を調査する定点調査項目で、水戸市の印象や定住意向、施策の満足度などを調査してまいります。

(2) につきましては、時代の課題等を調査する特別調査項目で、子育て支援や健康づくりのほか、新たな課題であるデジタル技術の活用、ポストコロナのまちづくりなどを調査してまいります。

裏面を返していただきまして、(3) につきましては、回答者の属性を調査する属性調査項目で、性別や年齢などを調査するものでございます。性別や家族構成について、選択肢の幅を広げ、誰もが回答しやすい環境をつくってまいります。

調査の具体的な内容につきましては、お手元に配付しておりますので、後ほど御参照いただきたいと思います。調査結果につきましては、今後しっかりと分析を行い、10 月頃を目途に結果を報告してまいります。

説明は以上でございます。

○高倉委員長 それでは、ただいまの内容について、御質問等がございましたら、発言を願います。

田中委員。

○田中委員 3 つぐらいになると思うんですが、一つは、調査の設計という御説明がありましたが、回答率はどれぐらいを目指していらっしゃるのでしょうか。それと、この 1 万人というのは、最初に配布する人が

1万人ということになるのか。例えば回答率が少なければ、それも加味して増やして配るのかということをもまず聞きたいと思います。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えいたします。

回答率の目標でございますけれども、前回の回答率は57%でございましたので、そのぐらいの回答を目指すものでございます。

ただ、他市におきまして、30%から40%の回答率が多いところでございますので、回答しやすい環境としまして、インターネットでも回答できるようなものを整えるという工夫をして対応しているところでございます。

1万人の数字につきましては、配布人数が1万人ということで、それはこれまでのアンケートと同様でございます。

○高倉委員長 田中委員。

○田中委員 大事なアンケートだと私も思うんですけども、より多くの方に答えていただくことに意義があると思うんですね。

その場合に、どうなんでしょう、年齢の傾向として、今回15歳に引き下げるわけですけども、高齢者ほど回答率が高いとか、若い人は低いとかというのがあるのか。また、今回、インターネットによる回答も入れるということなんですけれども、具体的にはどういうふうに、アンケート用紙にネット回答できる何か書式があるということなのか。そのあたりをもう少し教えていただければと思います。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えいたします。

アンケートの回答率につきましては、前回の例で申しますと、やはり高齢者の回答率のほうが高いという傾向がございます。今回、インターネットを用いることで、若い世代も答えやすい環境を整えていくということでございます。

また、インターネットの接続につきましては、それぞれ配布されたアンケート用紙のほうにQRコードをつけまして、ネットに接続するようになっています。また、パスワード等も設定してございますので、そちらでパソコン等の画面から入っていただいて、回答していただくという仕組みになってございます。

○高倉委員長 田中委員。

○田中委員 よく分かりました。ぜひ若い世代からもより多くの回答が寄せられるように、いろんなPR、働きかけをしていただきたいと思います。

このアンケートの調査票なんですけれども、ちょっと来てからざっと見ていたんですけども、これはもう確定ということでもいいんですかね。そういう前提で聞きますが、例えば8ページの防災対策で、12番に原子力災害に対応して広域避難計画の策定というのがあります。14項目あるうち、3つまでしか丸をつけられないんですけども、広域避難計画について聞くのであれば、原発の是非だとか、それから再稼働についての見解だとか、そういうことを聞いてもいいんじゃないかというふうにも思ったんですが、どうかというのを一つ。

それから、一番最後なんですけれども、13ページ、ポストコロナのまちづくりというふうにあります。ところが、ポストコロナというのは、どういう意味をおっしゃっているのかなということで、言葉として分からない人もいるんじゃないかと思ったんですよね。コロナ後の社会という意味なのか、コロナ対策という意味なのか、その辺もうちょっと分かりやすいほうがいいんじゃないかと感じたんですけれども、何か考えがあれば、お答えいただきたいと思います。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えいたします。

8ページにございます防災対策につきましては、その前後にございますものと同様に、特別調査項目として設定したものでございます。

今回の1万人アンケートにつきましては、それぞれの分野についての大まかな傾向を調査するという構造になってございます。個別の施策の詳しい内容につきましては、例えば個別計画の策定時とか、それぞれの政策に取り組むタイミングによりまして、対象であるとか調査の詳細などについて検討して実施することとなりますので、こちらにつきましては、このような表現をさせていただいてございます。

また、ポストコロナの表現でございます。調査項目等につきましては精査してきたところでございますが、より分かりやすい表現になるように、再度全体を見直しながら、調整してまいりたいと考えてございます。

○高倉委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高倉委員長 ないようですので、この件について終わります。

以上で、報告事項を終わります。

それでは、以上をもちまして、本日の総務環境委員会を散会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時31分 散会